

基本目標	社会的に自立した人を育てる				
成果指標	「子育て・教育をしてよかったと思う人」の割合	本年度目標値	88.5%	現状値	80.3%
成果指標	「地域・地域活動をする人」の割合	本年度目標値	64.0%	現状値	67.9% (H30) 町民アンケート

	実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
第1四半期	<p><b>【勁い心をもつ人財の育成】</b>については、子育て支援教室(絵本配布、読み聞かせ、食育講話等)、小学校臨海自然教室(5年)、hyper-QU事業、中学校文化部活動外部指導者派遣事業等を実施した。豊かな心の育成については、文化芸術活動として、6月18日に中学生移動音楽鑑賞教室、6月20日には田野小で演劇公演(文化庁巡回公演事業)を開催し、児童生徒の心を豊かにするとともに、芸術文化への関心を高めることができた。また、スクールソーシャルワーカーを配置し、不登校傾向及び配慮を要する児童生徒の保護者への支援を積極的に行った。</p> <p><b>【学びを通して社会に貢献できる人財の育成】</b>については、4月18日実施の町学力調査事業(小3・中1)及び県学力調査(小4・小5・中2)の結果をまとめた。小学校外国語活動においては、6月27日に第1回外国語活動推進委員会を開催し、本年度の研究テーマや指導内容等について協議した。英検検定補助事業については、第1回英検3級以上の補助金申請者は30名であった。育脳プログラムについては、4月18日、19日に育脳インストラクターによる研修会を開催した。また、ましこココハウスでの育脳的視点での取組として、「ふれあい遊び」を実施した。</p> <p><b>【たくましく生きるための人財育成】</b>については、6月25日に七井小で第1回体力向上プログラム活用事業研修会を開催した。公開授業及び講話・実技研修を行い、指導力の向上を図った。中学校運動部活動外部指導者派遣事業については、20運動部のうち14部の外部指導者が決定した。マシコット体操については、DVDが完成し、保健センター職員による指導に向けて準備を進めた。</p> <p><b>【人財が育つ環境づくり】</b>については、ましこ町民大学の入学生募集を6月1日から開始した。募集案内の設置については、県内25校(大学10、短大4、専門学校等11)に依頼したが、6月30日現在で応募者は1名であった。ましこ検定については、4月25日に第1回実行委員会を開催し、昨年度実施の第3回ましこ検定の結果報告と本年度年間計画の協議を行った。</p>	<p><b>【勁い心】</b>の視点では、豊かな心の育成については、7月6日に開催される「青少年健全育成大会」において、「豊かな心育成のまち宣言」の説明と唱和を行い普及・啓発に取り組む。また、9月27日には益子小において演劇公演(文化庁巡回公演事業)を行い、豊かな心を育成する。学校司書の活用については、7月26日に司書教諭との合同研修会を開催し、1学期の学校図書館教育の成果と課題及び学校図書館の環境整備のあり方を協議する。hyper-QU事業については、8月7日に研修会を開催し、hyper-QUの結果分析と活用方法を協議する。</p> <p><b>【学び】</b>の視点では、町学力調査の結果については、小3は国語総合・算数総合が全国平均を上回り、中1では社会総合が全国平均を上回った。県学力調査では、小5の理科総合が県平均を上回り、中2では理科総合・英語総合が県平均を上回った。今後、8月6日に開催する第2回学力向上検討委員会において結果を分析し、学校ごとに学力向上改善プランを作成する。小学校外国語活動については、8月7日に研修会を開催し、指導方法等について協議する。中学生海外派遣事業については、8月1日に結団式を実施し、10月7日の壮行会に向けて準備を進める。</p> <p><b>【たくましさ】</b>の視点では、第2回体力向上プログラム活用事業研修会については、七井中を会場校として開催する。期日については七井中と協議し決定する。また、新体力テストの結果を分析し、各校の体力づくり全体計画に生かすよう助言する。ましこチャレンジクラブについては、6月11日現在で加入者は510名である。今後、プログラムの充実と広報活動の支援を通して、加入者の増加を図る。</p> <p><b>【環境づくり】</b>の視点では、ましこ町民大学の入学生募集期間は7月31日までとなっており、今後、町職員や町民大学卒業生に働きかけ、入学の勧誘を依頼する。また、7月13日の交流体験の翼結団式や7月20日の第2回歴史講座において、保護者や参加者に説明し、町民大学への入学を働きかける。ましこ検定については、第2回実行委員会を開催し、募集チラシの検討を行う。</p>

基本目標	社会的に自立した人を育てる	第2四半期
------	---------------	-------

区分	成果指標・KPI	単位	前年度実績	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	子育て・教育をしてよかったと思う人の割合	%	80.3	88.5	—	—
	地域・社会活動をする人の割合	%	67.9	64.0	—	—
政策1	①小・中学生の1年間皆勤率	%	46.7	54.0	—	—
	②子育て支援教室に満足した人の割合	%	95.2	100.0	—	—
	③全国学力テスト全国順位（中3）	位	5位	5位以内	5位	±0
	④中学校における英検3級取得率	%	26.4	29.0	—	—
	⑤東京オリンピック出場選手数	人	—	—	—	—
	⑥小学生のスポーツクラブ参加率	%	60.4	66.0	—	—
	⑦新体力テストA級以上者の割合	%	11.9	14.0	12.0	—
	⑧町民学士認定者数	人	177	220	—	—
	⑨ましこ検定の合格者数	人	48	55	—	—
	⑩遊びの達人の登録者数	人	18	20	25	—

実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
<p>1 ①文化庁巡回公演事業（演芸）「わんぱく寄席」を益子小で上演。Hyper-QU研修会を開催し、結果の見方や分析について理解を深めた。青少年健全育成大会において、「豊かな心育成のまち宣言」の周知・啓発を図った。</p> <p>③ましこココハウスでの育脳的視点での取組として「ふれあい遊び」を行った。全国学力テスト（中3）の順位が5位以内確定。学力向上検証委員会を開催し、各校の学力向上プランを検討した。</p> <p>④英語力アップ講座として、「英会話研修」と「デジタルやテキストを使った教材活動研修」を開催し、教師の指導力向上を図った。中学生海外派遣団結団式を行った。派遣者は14名。</p> <p>⑥少年スポーツ教室の開催日が決定した。剣道教室11月23日、野球教室11月24日、バレーボール教室11月30日、サッカー教室12月1日。指導者育成教室は11月2日に決定。ましこチャレンジクラブのプログラムの充実と広報活動の支援。加入者は527名（前年度同期527名）。</p> <p>⑦マシコット体操の普及に向けて、保健センタースタッフによる出前講座やDVDの貸し出しを実施した。新体力テストA級以上取得者の割合が12.0%確定。</p> <p>⑧ましこ町民大学（第7期）入学式を開催した。入学生20名。第1~4回（まちづくり基礎編）講座終了。9月30日現在の在籍者は19名。</p> <p>⑨第2回ましこ検定実行委員会を開催した。ましこ検定の日程、難易度、合格証・特典について協議。検定日は2月22日（土）に決定。</p> <p>⑩第1回遊びの達人による講座としてキャンプ（1泊2日）を開催した。参加者は24名。</p>	<p>1 ①文化庁巡回公演事業については、七井小の児童劇（10月23日）、益子西小のオーケストラ公演（11月27日）、田野中の演芸（12月10日）、益子中の伝統芸能（12月2~4日）の開催に向けて準備を進めていく。スクールソーシャルワーカー巡回訪問により、学校支援を強化していく。</p> <p>③育脳プログラムの普及・啓発に向けて、保健センター母子保健・子育て支援事業やましこココハウスでの実践を進めていく。学力テスト（全国・県・町）の結果を活用し、学力向上のための学校支援を積極的に行っていく。</p> <p>④第2回英語検定については、第1回受検者数（42名）を超えられるよう、校長会等を通して働きかけていく。中学生海外派遣団壮行会（10月7日）に向けて、旅行業者及び井坂氏と連絡・調整を図っていく。</p> <p>⑥開催日決定の少年スポーツ教室及び指導者育成教室については、それぞれの開催に向けて準備を進めていく。ましこチャレンジクラブ主催のスポーツ交流会（10月19日）や加入者の増加に向けて、広報活動を更に支援していく。</p> <p>⑦マシコット体操については、11月に普及教室を開催し、広く町民に受け入れられるよう普及方法を検討していく。第2回体力向上プログラム活用研修会（11月5日）を七井小で開催し、教師の指導力向上を図っていく。</p> <p>⑧ましこ町民大学（第7期）については、第5~15回（まちづくり知識編）までの内容を確認し、開催に向け講師との打合せを綿密に行っていく。</p> <p>⑨第3回ましこ検定実行委員会を開催し、高校生への受検案内や初級合格者の中級挑戦を働きかけていく。中学生の受検についても、町校長会等で説明し協力を求めている。</p> <p>⑩第2回遊びの達人による講座「ハイキング」（10月26日）、第3回「雨巻山登山」（11月30日）の実施に向けて、遊びの達人との打合せやコースの確認など、準備を進めていく。</p>

基本目標	社会的に自立した人を育てる	第3四半期
------	---------------	-------

区分	成果指標・KPI	単位	前年度実績	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	子育て・教育をしてよかったと思う人の割合	%	80.3	88.5	—	—
	地域・社会活動をする人の割合	%	67.9	64.0	—	—
政策1	①小・中学生の1年間皆勤率	%	46.7	54.0	54.9	—
	②子育て支援教室に満足した人の割合	%	95.2	100.0	—	—
	③全国学力テスト全国順位（中3）	位	5位	5位以内	5位	±0
	④中学校における英検3級取得率	%	26.4	29.0	26.2	—
	⑤東京オリンピック出場選手数	人	—	—	—	—
	⑥小学生のスポーツクラブ参加率	%	60.4	66.0	59.9	—
	⑦新体力テストA級以上者の割合	%	11.9	14.0	12.0	—
	⑧町民学士認定者数	人	177	220	—	—
	⑨ましこ検定の合格者数	人	48	55	—	—
	⑩遊びの達人の登録者数	人	18	20	25	—

実施内容・成果の総括	次期四半期以降への方針
<p>1 ①文化庁巡回公演事業は、七井小で児童劇、益子西小でオーケストラ公演、田野中で演芸、益子中で伝統芸能を開催した。2 学期終了後の皆勤者の割合は、小学校 55.0%、中学校 54.7%、町全体 54.9%。皆勤者の割合は前年度同期と比べ上昇。</p> <p>③保健センター母子保健・子育て支援事業やましこココハウスでの育脳プログラムの実践。学力向上に向けて、学力向上指導員及び学力向上推進リーダーを各学校に派遣し指導力の向上を図った。</p> <p>④第2回英語検定3級以上の合格者数は19名。3級以上取得率は26.2%となり、前年度実績に近づいた。中学生海外派遣事業(11月1日～11月9日)が終了し、所期の目的を達成できた。</p> <p>⑥小学生のスポーツクラブ参加率は59.9%(12月1日現在)。前年度実績には届かず。少年スポーツ教室(剣道・野球・バレーボール)及び指導者育成教室を開催し、有意義な教室となった。</p> <p>⑦第2回体力向上プログラム活用研修会を七井小で開催(11月5日)し、指導力の向上を図った。マシコット体操については、普及教室の開催(11月5日～11月6日)や健康まつりでの紹介を通して普及に努めた。</p> <p>⑧ましこ町民大学(第7期)は、第5～第14回(まちづくり知識編)、第15回～第18回(まちづくり実践)まで終了。在籍者数は17名。</p> <p>⑨第3回ましこ検定実行委員会の開催(10月23日)。高校生への受検案内や中学生受検等について協議・検討した。</p> <p>⑩第2回遊びの達人による講座「ハイキング」、第3回「雨巻山登山」の実施。遊びの達人の登録者数は25人。年度目標値を達成した。</p>	<p>1 ①令和2年度の文化庁巡回公演事業希望調査を実施し、積極的な応募を促していく。第2回hyper-QU調査結果を生かし、不登校の未然防止やいじめの早期発見・早期解消につながるよう各学校への指導助言を行っていく。</p> <p>③12月に実施した町学力学習状況調査(小学校全学年対象)の結果を踏まえ、第3回学力向上検討委員会(2月17日)を開催し、学力向上改善プランの見直しを図っていく。</p> <p>④第3回英語検定に向けて、申込者を増やせるよう各中学校に働きかけていく。中学生海外派遣事業については、報告会(1月7日)に向けて団長・副団長と相談をしながら準備を進めていく。</p> <p>⑥スポーツ少年教室については、バドミントン教室、柔道教室、卓球教室の開催期日が決定し、その準備を進めていく。サッカー教室及びソフトテニス教室については、日程調整を進めていく。</p> <p>⑦令和2年度に体力向上プログラムの改訂を行うため、これまでの実践上の課題を整理しまとめていく。マシコット体操については、出前講座、DVDの貸し出し、ホームページでの紹介等を通して体操を普及させていく。</p> <p>⑧ましこ町民大学(第7期)については、第19回～第22回(まちづくり実践編)の開催に向けて準備を進めていく。第22回は卒業式(2月8日)。</p> <p>⑨ましこ検定については、自治会回覧や小中学校・高校へのチラシの配布を行い、周知を図っていく。また、合格者への新たな特典についても検討する。</p> <p>⑩第4回遊びの達人による講座「雪と触れあおう」については、達人との綿密な打合せを行っていく。第4回で今年度の講座は終了。</p>

基本目標	社会的に自立した人を育てる	本年度総括 (第4四半期含)
------	---------------	-------------------

区分	成果指標・KPI	単位	前年度実績	年度目標値	現在実績値	対前年同期
成果指標	子育て・教育をしてよかったと思う人の割合	%	80.3	88.5	79.2	▲1.1
	地域・社会活動をする人の割合	%	67.9	64.0	—	—
政策1	①小・中学生の1年間皆勤率	%	46.7	54.0	50.3	+3.6
	②子育て支援教室に満足した人の割合	%	95.2	100.0	98.6	+3.4
	③全国学力テスト全国順位(中3)	位	5位	5位以内	5位	±0
	④中学校における英検3級取得率	%	26.4	29.0	28.0	+1.6
	⑤東京オリンピック出場選手数	人	—	—	—	—
	⑥小学生のスポーツクラブ参加率	%	60.4	66.0	59.9	△0.5
	⑦新体力テストA級以上の者の割合	%	11.9	14.0	12.0	+0.1
	⑧町民学士認定者数	人	177	220	188	+11
	⑨ましこ検定の合格者数	人	48	55	52	+4
	⑩遊びの達人の登録者数	人	18	20	23	+5

実施内容・成果の総括	次年度への方針
<p>1 ①小・中学生の1年間皆勤率は50.3%であり、目標値に達しなかった。文化庁巡回公演や移動音楽教室等を開催し、豊かな心の育成に努めた。</p> <p>②子育て支援教室に満足した人の割合は98.1%であり、目標値に達しなかった。子育て教室や食育教室等を開催し、保護者への支援を行った。</p> <p>③全国学力テスト全国順位は5位となり、目標値に達した。学力向上指導員派遣事業や推進リーダー派遣事業等を活用し、指導力の向上を図った。</p> <p>④中学校における英検3級取得率は28.0%であり、目標値に達しなかった。英検検定料補助金事業等を実施し、受検意欲を高めた。</p> <p>⑥小学生のスポーツクラブ参加率は59.9%であり、目標値に達しなかった。少年スポーツ教室やスポーツ指導者育成教室等を開催し、スポーツへの興味・関心を高めた。</p> <p>⑦新体力テストA級以上の者の割合は12.0%であり、目標値には達しなかった。体力向上プログラムを年間指導計画に位置づけて授業を実践し体力向上を図った。</p> <p>⑧町民学士認定者数は188人であり、目標値に達しなかった。ましこ町民大学入学生は20名であったが、卒業生は10名であった。</p> <p>⑨ましこ検定の合格者数は累計52名であり、目標値に達しなかった。今年度の合格者は4名(初級2名、中級2名)であった。</p> <p>⑩遊びの達人の登録者数は23名であり、目標値に達した。講座としてキャンプ、ハイキング、雨巻山登山等を実施し、参加者から好評であった。</p>	<p>1 ①皆勤者表彰(6か年、9か年)について周知を図るとともに、不登校やいじめの未然防止に向けて学校支援を続け、皆勤率の向上を図っていく。</p> <p>②保護者の子育てニーズに対応した子育て教室や食育教室等の充実を図り、支援体制の改善に努めていく。</p> <p>③全国学力テストを実施しないが、各学校の学力向上改善プランに基づく実践(研究授業、授業研究等)を計画的に支援していく。</p> <p>④英検検定料補助金について保護者や生徒に周知し、受検したいという生徒を増やして、英検3級取得率の向上を図っていく。</p> <p>⑥スポーツ少年団活動やチャレンジクラブ活動を奨励し、加入者の増加を図っていく。また、マシコ体操については、周知用デモ映像が完成しており、その普及方法を検討していく。</p> <p>⑦益子小を会場に、体力向上プログラム活用研究会を開催し、指導力の向上を図っていく。また、体力向上プログラムの改訂に向けて準備を進めていく。</p> <p>⑧ましこ町民大学(第8期)入学生については、益子芳星高校の生徒(第2学年)を対象に募集を行い、町民学士認定者数の増加を図っていく。</p> <p>⑨ましこ検定については、社会科副読本「のびゆく益子」等を積極的に活用し、中学1年生の初級合格者の増加を図っていく。</p> <p>⑩遊びの達人による講座については、新たな内容も検討し、参加者の活動意欲を高めていくとともに、遊びの達人の登録者数の増加を図っていく。</p>

		課局名	健康福祉課		
基本目標	社会に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成の育成		
施策	勁い心を持つ人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	小・中学生の1年間皆勤率	本年度目標値	54.0%	現状値	50.3%
KPI	「子育て支援教室に参加し満足した人」の割合	本年度目標値	100%	現状値	98.6%
KPI		本年度目標値		現状値	
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取組 内容	4月		①9か月児健診（4/11.6名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（4/26.9名）12か月児健康相談（4/23.8名） パンフレットを配布し食育講話を実施。1.6歳児健診（4/12.20名） ④離乳食教室（4/11.3組6名）リトミック（4/8.2名） マッサージ（4/15.2名）おっぱい相談（4/15.2名）		
	5月	①9か月児健診時のファーストブックスタート、3歳児健診時のセカンドブックスタート事業の実施。（読み聞かせと絵本の配布） ②早寝・早起き・朝ごはんの普及啓発のために、乳幼児健診等で『レシピの紹介』や情報の発信を行う。 ③保育園、認定こども園に対し『勁い心』になるための保育・教育の実施について協力を依頼する。 ④子育て教室や食育教室等の開催により親への支援を図る。	①9か月児健診（5/16.14.6名）3歳児健診（5/10.20名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（5/24.6名）12か月児健康相談（5/14.11名） パンフレットを配布し食育講話を実施。1.6歳児健診（4/12.20名） ④体操（5/13.3名） マッサージ（5/26.6名）おっぱい相談（5/26.2名）		
	6月		①9か月児健診（6/27.9名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（6/21.11名）12か月児健康相談（6/13.14名） 2歳児歯科検診（6/19.27名） パンフレットを配布し食育講話を実施。1.6歳児健診（6/5.22名） ④リトミック（6/3.3名） マッサージ（6/10.6名）おっぱい相談（6/10.1名）		
	7月		①9か月児健診（7/24.8名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（7/19.4名）12か月児健康相談（7/17.6名） パンフレットを配布し食育講話を実施。3歳児健診（7/5.25名） ④離乳食教室（7/2.6組12名）リトミック（7/1.8名） マッサージ（7/8.6名）おっぱい相談（7/8.2名）		
	8月	①9か月児健診時のファーストブックスタート、3歳児健診時のセカンドブックスタート事業の実施。（読み聞かせと絵本の配布） ②早寝・早起き・朝ごはんの普及啓発のために、乳幼児健診等で『レシピの紹介』や情報の発信を行う。 ③保育園、認定こども園に対し『勁い心』になるための保育・教育の実施について協力を依頼する。 ④子育て教室や食育教室等の開催により親への支援を図る。	①9か月児健診（8/28.8名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（8/23.16名）12か月児健康相談（8/7.7名） パンフレットを配布し食育講話を実施。1.6歳児健診（8/2.16名） ④体操（8/5.4名） マッサージ（8/5.8名）おっぱい相談（8/5.0名）		
	9月		①9か月児健診（9/26.9名）3歳児健診（9/6.22名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（9/27.8名）12か月児健康相談（9/11.13名） 2歳児歯科検診（9/4.34名） パンフレットを配布し食育講話を実施。 ④マッサージ（9/9）おっぱい相談（9/9）*台風にて延期（10/2に変更） 体操（9/2.6名）		
	10月		①9か月児健診（10/16.7名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（10/25.11名）12か月児健康相談（10/10.8名） パンフレットを配布し食育講話を実施。1.6歳児健診（8/2.16名） ④離乳食教室（10/8.4組8名）リトミック（10/7.4名） マッサージ（10/28.6名）おっぱい相談（10/28.2名）		
	11月	①9か月児健診時のファーストブックスタート、3歳児健診時のセカンドブックスタート事業の実施。（読み聞かせと絵本の配布） ②早寝・早起き・朝ごはんの普及啓発のために、乳幼児健診等で『レシピの紹介』や情報の発信を行う。 ③保育園、認定こども園に対し『勁い心』になるための保育・教育の実施について協力を依頼する。 ④子育て教室や食育教室等の開催により親への支援を図る。	①9か月児健診（11/21.8名）読み聞かせ、絵本配布 3歳児健診（11/8.34名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（11/29.13名）12か月児健康相談（11.6.10名） パンフレットを配布し食育講話を実施。 ④体操（11/18.4名） マッサージ（11/25.8名）おっぱい相談（11/25.0名）		
	12月		①9か月児健診（12/18.7名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（12/20.4名）12か月児健康相談（12/11.9名） 2歳児歯科検診（12/4.31名）。1.6歳児健診（12/5.23名） パンフレットを配布し食育講話を実施。 ④マッサージ（12/9）おっぱい相談（12/9） リトミック（12/2.4名）		
	1月		①9か月児健診（1/29.15名）3歳児（1/8.19名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（1/24.9名）12か月児健康相談（1/22.7名） パンフレットを配布し食育講話を実施。1.6歳児健診（8/2.16名） ④離乳食教室（1/23.4組8名）赤ちゃん体操（1/20.4名） マッサージ（1/27.6名）おっぱい相談（1/27.2名）		
	2月	①9か月児健診時のファーストブックスタート、3歳児健診時のセカンドブックスタート事業の実施。（読み聞かせと絵本の配布） ②早寝・早起き・朝ごはんの普及啓発のために、乳幼児健診等で『レシピの紹介』や情報の発信を行う。 ③保育園、認定こども園に対し『勁い心』になるための保育・教育の実施について協力を依頼する。 ④子育て教室や食育教室等の開催により親への支援を図る。	①9か月児健診（2/27.8名）読み聞かせ、絵本配布 ②4か月児健診（2/21.14名）12か月児健康相談（2/13.10名） 1歳6か月児健診（2/7.23名） パンフレットを配布し食育講話を実施。 ④マッサージ（2/17.8名）おっぱい相談（2/17.0名）		
	3月		コロナ対策により3月4日以降は各事業は自粛 ①3歳児健診（3/4.23名）読み聞かせ、絵本配布 9か月児健診（3/13） ②4か月児健診（3/27）12か月児健康相談（3/10） 2歳児歯科検診（3/18） ④マッサージ（12/9）おっぱい相談（12/9） リトミック（12/2）		

	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>①②については、引き続き継続実施をしていく。                  ④出生数の減少により、教室参加の人数は年々減少している。しかし、その少ない出生だからこそ、子育ての孤立化を加速させ、育児中の保護者の負担感も高くなる恐れもある。育児中の保護者が気持ちの余裕をもって子供と向き合えるよう、子育て支援教室の実施継続は必要と考える。</p>	<p>子育て世代のニーズを吸い上げながら、支援体制の改善を図っていく。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>①②については、引き続き継続実施をしていく。                  ④出生数の減少により、教室参加の人数は年々減少している。しかし、その少ない出生だからこそ、子育ての孤立化を加速させ、育児中の保護者の負担感も高くなる恐れもある。育児中の保護者が気持ちの余裕をもって子供と向き合えるよう、子育て支援教室の実施継続は必要と考える。</p>	<p>子育て世代のニーズを吸い上げながら、支援体制の改善を図っていく。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>①②については、引き続き継続実施をしていく。                  ④出生数の減少により、教室参加の人数は年々減少している。しかし、その少ない出生だからこそ、子育ての孤立化を加速させ、育児中の保護者の負担感も高くなる恐れもある。育児中の保護者が気持ちの余裕をもって子供と向き合えるよう、子育て支援教室の実施継続は必要と考える。</p>	<p>子育て世代のニーズを吸い上げながら、支援体制の改善を図っていく。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>①②については、引き続き継続実施をしていく。                  ④出生数の減少により、教室参加の人数は年々減少している。しかし、その少ない出生だからこそ、子育ての孤立化を加速させ、育児中の保護者の負担感も高くなる恐れもある。育児中の保護者が気持ちの余裕をもって子供と向き合えるよう、子育て支援教室の実施継続は必要と考える。</p>	<p>子育て世代のニーズを吸い上げながら、支援体制の改善を図っていく。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	ましココハウスとも連携を図り、引き続き普及に努めたい。 ブックスタート事業については、読み聞かせボランティアの方々との情報交換を行いながら、絵本との触れ合う機会を作っていきたい。
	第2四半期	②意見・提言 子育て支援に関しては、HP上に行事予定を掲載するなど今までどおり広報活動を行い、施設（ましココハウス）が有効活用できるよう努めていただきたい。 ファーストブックスタート、セカンドブックスタートについても、本に親しむ環境づくりのためにも継続していただきたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	子育てに関係する方々が、子育てしやすい環境となるよう、子育て支援教室の更なる充実を図っていきたい。
	総括（第4四半期も含む）	②意見・提言 子育て支援教室は、子育て中の親やそれを支える家族の力になることはもちろんだが、「子育てしやすい環境が整っている町」をアピールする側面も担っていると思われる。少子化による参加者の減少はやむを得ないところだが、参加者にとって、子育ての拠りどころとなる充実した内容となるよう引き続き努力されたい。	

		課局名	学校教育課			
基本目標	社会に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人材の育成			
施策	勁い心を持つ人材の育成	進捗状況	100%			
KPI	小・中学生の1年間皆勤率	本年度目標値	54.0%	現状値	50.3%	
KPI	「子育て支援教室に参加し満足した人」の割合	本年度目標値	100%	現状値	98.6%	
KPI		本年度目標値		現状値		
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果		
主な取組内容	4月	①各中学校の文化部に中学校文化部活動外部指導者派遣事業を実施し、外部指導者を派遣。保険加入処理。 ②hyper-QU事業を各小中学校へ周知する。全小中学校で第1回目を実施する。 ③学校司書2名配置。 ④各小中学校へ文化庁事業「文化芸術による子供の育成事業」の周知を行う。 ⑤文化庁巡回公演事業（演劇）新潮劇院「孫悟空 天界で大暴れ～西遊記より～」上演（田野小）（6/20） ⑥臨海自然教室実施（5/20～5/22） ⑦スクールソーシャルワーカーを1名配置。 ⑧学校図書館教育推進委員会を開催し、今年度の活動計画立案		①各中学校へ外部指導者の推薦を依頼（4/3）、申請書受理（4/22） ②hyper-QU事業を各小中学校へ周知する。4/20 ③学校司書2名辞令交付（4/1） ④文化庁巡回公演事業（演劇）決定通知到着（4/8） ⑤文化芸術による子供の育成事業（夢アートアカデミー）実施希望調査提出（4/16） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ⑥各中学校へ「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を踏まえた取組の徹底について」文書を配布。 ⑦町教育委員会にて外部指導者の決定。各中学校へ派遣（5/16） ⑧外部指導者のスポーツ保険加入処理（5/16） ⑨hyper-QU事業実施 田野小（5/29.31）、益子小（5/28.29.30）、益子西小（5/27）、田野中（5/20）、七井中（5/21） ⑩文化芸術による子供育成総合事業（芸術家の派遣事業）決定通知到着（5/7） ⑪臨海自然教室実施（5/20～5/22） ・スクールソーシャルワーカー学校巡回 5/28（田野中）5/28（益子中） ⑫hyper-QU事業実施 七井小（6/14）、益子中（6/21） ⑬文化芸術による子供の育成事業（コミュニケーション能力向上事業）実施希望調査出（6/3） ⑭文化庁巡回公演事業（演劇）上演（田野小）（6/20） ・スクールソーシャルワーカー学校巡回 6/5（田野小）6/6（七井中）6/11（益子西小）6/13（七井小）6/17（益子小） ・学校におけるいじめ状況月例調査		
	5月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②hyper-QU研修会開催予定（8/7） ③文化庁巡回公演事業（演芸）わんぱく寄席「一番太鼓、上方落語、落語他」上演（益子小）（9/27） ④学校図書館教育推進委員会研修会		①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）実績報告書提出依頼（7/1） ②学校図書館教育研修会 7/26 ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査 ・学校におけるいじめ状況月例調査 ③hyper-QU研修会 8/7 講師 NPO日本教育カウンセラー協会事務局 藤川 章 益子町教職員3名参加 ④中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）謝金支払処理（8/28） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ⑤スクールソーシャルワーカー学校巡回 9/17（七井小） 9/19（益子西小） 9/24（益子中）（益子小） ⑥文化庁巡回公演事業（演芸）上演（益子小）（9/27） ⑦学校図書館教育推進委員会（9/3） ⑧hyper-QU事業（第2回目）実施 益子西小（9/19） ・学校におけるいじめ状況月例調査		
	6月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②文化庁巡回公演事業（児童劇）人形劇団ひとみ座「ズッコケ時間漂流記」上演（七井小）（10/23） ③文化庁巡回公演事業（オーケストラ）日本フィルハーモニー交響楽団「カルメン、くるみ割り人形他」上演（益子西小）（11/27） ④文化庁巡回公演事業（演芸）わんぱく寄席「一番太鼓、上方落語、落語他」上演（田野中）（12/10）		①文化庁巡回公演事業（演劇）上演（田野小）（6/20） ・スクールソーシャルワーカー学校巡回 6/5（田野小）6/6（七井中）6/11（益子西小）6/13（七井小）6/17（益子小） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）実績報告書提出依頼（7/1） ②学校図書館教育研修会 7/26 ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査 ・学校におけるいじめ状況月例調査 ③hyper-QU研修会 8/7 講師 NPO日本教育カウンセラー協会事務局 藤川 章 益子町教職員3名参加 ④中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）謝金支払処理（8/28） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ⑤スクールソーシャルワーカー学校巡回 9/17（七井小） 9/19（益子西小） 9/24（益子中）（益子小） ⑥文化庁巡回公演事業（演芸）上演（益子小）（9/27） ⑦学校図書館教育推進委員会（9/3） ⑧hyper-QU事業（第2回目）実施 益子西小（9/19） ・学校におけるいじめ状況月例調査		
	7月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②文化庁巡回公演事業（児童劇）人形劇団ひとみ座「ズッコケ時間漂流記」上演（七井小）（10/23） ③文化庁巡回公演事業（オーケストラ）日本フィルハーモニー交響楽団「カルメン、くるみ割り人形他」上演（益子西小）（11/27） ④文化庁巡回公演事業（演芸）わんぱく寄席「一番太鼓、上方落語、落語他」上演（田野中）（12/10）		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	8月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	9月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	10月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	11月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	12月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	1月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	2月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		
	3月	①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ②学校図書館教育推進委員会		①文化庁巡回公演事業（児童劇）上演（七井小）（10/23） ②hyper-QU事業報告（1回目）10/1 ③hyper-QU事業（第2回目）実施 益子小（10/23・24・25・30）、七井小（10/18）、田野中（10/4） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼（11/1） ②文化庁巡回公演事業（オーケストラ）上演（益子西小）（11/27） ③hyper-QU事業（第2回目）実施 田野小（11/29）、益子中（11/22）、七井中（11/11） ・学校におけるいじめ状況月例調査 ①中学校文化部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理（12/26） ②文化庁巡回公演事業（演芸）上演（田野中）（12/10） ③令和2年度文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）実施希望提出（12/20） ④令和2年度巡回伝統芸能公演事業 実施希望提出（12/20） ⑤学校図書館教育研究授業 9/30（益子西小） ・1・2学期の皆勤者数及び長期欠席者に関する調査		



	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>①5文化部中、現在3文化部にて、中学校文化部活動外部指導者派遣事業を実施。2文化部(田野中・益子中の美術部)にて、中学校文化部活動外部指導者不在という状況となっている結果である。この派遣数は昨年・一昨年度と同様である。</p> <p>①6月20日に、田野小学校で文化庁巡回公演事業(演劇)新潮劇院「孫悟空 天界で大暴れ ～西遊記より～」を上演。益子町では田野小のほか益子小、益子西小、七井小、田野中の計5校で巡回公演実施予定。</p> <p>①学校司書を2名配置し、それぞれ主な勤務校を設定している。</p> <p>①スクールソーシャルワーカーを1名配置し、不登校(傾向)及び配慮児童生徒の保護者に対する相談・支援や、学校に対する助言・支援をすることで、児童生徒及び保護者の悩みや問題行動等の解決に向けて、有効な役割を果たしていた。</p>	<p>①中学校文化部活動外部指導者未派遣の2文化部がある田野中学校・益子中学校からは、随時派遣申請受付を実施。</p> <p>①昨年度からの課題であった図書の廃棄促進について、現場の確認及び学校司書と話し合う時間を設ける。また、児童生徒が本を借りたくなるような図書館環境の整備を進める。</p> <p>②各学校及び各学級担任がhyper-QUの結果を有効に活用できるよう、教職員を対象に、研修会を実施する。</p> <p>①学校図書館推進委員会で、今年度の活動について、協議した。学校司書や司書教諭等のスキルアップのための研修会を開催する予定である。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>・スクールソーシャルワーカーが定期的に学校へ巡回したり、保護者及び学校の要請により保護者への相談・支援を行った。また、健康福祉課や学校主催のケース会議に出席し、適宜協議・助言を行った。援助の必要な家庭を福祉機関につなぐ等、学校だけでは解決できない状況に有効な役割を果たした。</p> <p>・hyper-QU研修会後の教職員から、結果の見方や分析の仕方について理解できた、2学期から学年・学級経営に活かしていきたい、等多くの振り返り言葉があった。各学校のいじめ・不登校等の早期発見、初期対応の有効な手法の支援となった。</p> <p>①9月27日に、益子小学校で文化庁巡回公演事業(演芸)わんぱく寄席「一番太鼓、上方落語、落語他」を上演。益子町では田野小、益子小のほか、益子西小、七井小、田野中の計5校で巡回公演実施予定。</p> <p>①司書教諭と学校司書との話し合いを行い、各学校の図書館整備の重点業務を洗い出し、各学校のニーズに合わせて業務を行うよう学校司書に指示した。</p>	<p>①適宜学校図書館の視察や学校司書との話し合いの場を設けながら、図書館整備を行っていききたい。</p> <p>①次年度の文化芸術事業について、引き続き募集案内を速やかに各学校へ周知し活用を促していきたい。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>②hyper-QU(1回目)の結果より、学校学級生活を満足している割合は、小学生6割以上(全国平均:約4割)、中学生6割以上(全国平均:約4割)であった。</p> <p>①次年度の文化芸術事業の希望調査について各学校に積極的な応募を促した。文化庁巡回公演事業については益子小、益子西小、七井小の計3校から、巡回伝統芸能公演事業については七井小から実施希望が挙がった。</p> <p>②2学期終了後に1・2学期分の皆勤者数、長期欠席者数調査を実施した結果、益子町小学校が55.0%(H30同時期52.7%)、益子町中学校が54.7%(H30同時期57.6%)、益子町全体が54.9%(H29同時期54.3%)であった。長期欠席者(30日以上欠席)のうち、不登校を主な理由とする欠席者は益子町小学校が0.6%(H30同時期0.7%)、益子町中学校が2.5%(H30同時期4.2%)、益子町全体が1.2%(H30同時期1.8%)であった。</p> <p>①今年度は20名の参加。学校図書館教育研究授業・授業研究会を実施し、学校司書の活用した学校図書館の機能の充実を図った。</p>	<p>①次年度の文化芸術事業について、引き続き募集案内を速やかに各学校へ周知し活用を促していきたい。</p> <p>②第4四半期にhyper-QU調査の結果(2回目)を得る予定。各学校の全職員で結果を分析し、不登校、いじめ対策を検討実施することで、問題行動の発生・深刻化の予防の指導支援を図りたい。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>②益子小中学校児童生徒の第2回hyper-QUの結果分析をすると、益子町の全学年とも、学級生活満足群が全国の平均を上回り、良好である。益子町全体としては上学年になれば、全国の平均を大きく上回り、大変良好である傾向にある。よりよい学校生活や友だちづくりを行うことができているといえる。</p> <p>①学校司書の採用については、町広報やハローワークだけでなく日本図書館協会にも求人掲載し、学校司書経験の豊富な司書を採用することができた。</p>	<p>②次年度もhyper-QUの結果を各学校の全職員で結果分析し、不登校、いじめ対策を検討実施することで、問題行動の発生・深刻化の予防をする。</p> <p>①次年度も適宜学校図書館の視察や学校司書との話し合いの場を設けながら、学校図書館環境の整備・改善を行い、読書教育の推進を進める。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし ②意見・提言 児童生徒の啓動率をあげるためには、まず「学校が楽しい」と感じられる学習指導や友だちとの良好な関係性をつくりあげることが第一と考える。「分かる授業の展開」とHyper-QUなどの分析結果を活用して、学校生活の中での児童生徒の満足度や、教師の具体的支援策を可能な限り明確にして、学級内での一人ひとりの存在価値を高め、「学校が楽しい」と思える児童生徒が一人でも増えるよう努めていきたい。	・継続して研修会を実施し、Hyper-QU調査の分析方法や活用法についての教職員の資質・能力の向上させている。その成果として、昨年度と比較して、不登校児童生徒が減少させている。下半期も、計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を確実にを行い、児童生徒一人ひとりの自己有用感を高められるよう、支援したい。
	第2四半期		
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし ②意見・提言 今回は新型コロナウイルスの影響で色々と中止または延期になってしまったが、落ち着いてから、また以前と同じような生活に戻れてから継続すべき。 ・文化庁公園事業→生で見て感じる大切さ ・臨海自然教室→自身の成長を促す ・部活動外部指導員→先生の負担軽減	・hyper-QU事業、スクールソーシャルワーカー配置事業等により、（各学校における）いじめや不登校の発生を未然に防止したい。また、初期対応と自立支援を融合させ、学校や関係機関と連携しながら長期欠席者の減少を図りたい。また、月例調査によりいじめの状況を把握し、児童生徒がいじめのない充実した学校生活を送れるよう、魅力ある学校づくりの支援をしていきたい。
	総括（第4四半期も含む）	現状は評価最終年度ということでこのまま継続で良いと思われる。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、うがい手洗い、3密を避けるなどを実施したことで、例年流行しているインフルエンザの罹患率が下がったと言われている。感染症対策を今後も継続指導することで健康意識も上がり、別の意味で強い体づくりの意識も高まるのではないかと。 学校におけるいじめの状況は細かく調査する必要があると思われることから、月例調査で実情を把握していただきたい。 学校司書の確保が困難な中、2名の辞令交付は図書教育推進にとって良いことである。今後は各校1名の配属が望ましいと思われるので、状況を見て検討いただきたい。	

		課局名	生涯学習課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成		
施策	勁い心をもつ人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	小・中学生の1年間皆勤率	本年度目標値	54.0%	現状値	50.3%
KPI	「子育て支援教室に参加し満足した人」の割合	本年度目標値	100%	現状値	98.6%
KPI		本年度目標値		現状値	
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取組 内容	4月		①移動音楽鑑賞教室の生徒送迎バス会社の決定（4/9）		
	5月	①移動音楽鑑賞教室開催に向けての準備・調整を行い、6月18日に開催する。	①各中学校へ送迎方法や座席指定などの連絡通知を発送（5/17） 各中学校へ音楽鑑賞を希望する保護者に参加を呼び掛ける案内通知を発送（5/21）		
	6月		①各中学校へ移動音楽鑑賞教室のプログラムを発送（6/4） 各中学校へアンケート依頼文書を発送（6/7） 移動音楽鑑賞教室の実施（6/18、639名参加） アンケート調査集計（とてもよかった、よかったの回答が約93%）		
	7月		①7/6青少年健全育成大会において、チラシの配布並びに説明・唱和を行った。		
	8月	①豊かな心育成のまち宣言周知・啓発	①広報ましこ8月号に6/18に移動音楽鑑賞教室を開催した旨の記事を掲載した。		
	9月		-		
	10月		-		
	11月	①次年度の小学生移動音楽鑑賞教室の企画をする。	-		
	12月		①日本青少年文化センターとの共催が可能な2週間での移動音楽鑑賞教室の日程調整を各小学校に依頼した（12/3） ①移動音楽鑑賞教室の日程調整の結果を各小学校に連絡したほか、校長会で報告した（12/13）		
	1月		-		
	2月	①次年度の小学生移動音楽鑑賞教室の日程調整をする。	①県から6/2（火）午後2時～益子町民会館で開催する連絡が来たため、各小学校へ報告した。（2/26）		
	3月		①バス会社に児童送迎用車両借上げの見積依頼を発送した。（3/26）		

	<p>③担当課の点検・検証                      ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>①本年度は「クラシックアンサンブル～音楽世界旅行～」と題し、ソプラノ・バリトン・ジプシーヴァイオリン・ピアノ演奏者の4名を招き、町内の中学生を対象に実施した。誰でも知っているような有名な曲を演奏したほか、声楽家の皆さんによる発声指導を体験するコーナーもあり、クラシックに親しむことができたコンサートと考えている。今後も子どもたちの心をつかむようなはたらきかけが重要と感じた。</p>	<p>①次年度は小学生が対象となるため、小学生が興味をもってくれるような催し物について検討していきたい。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>①豊かな心育成のまち宣言について、周知だけでなく如何に効果的な取組を行うかが課題である。</p>	<p>①豊かな心育成のまち宣言の取組について、学校教育課や生涯学習課の事業で反映できるようにする。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>①次年度は小学生が対象となり、4小学校との日程調整の結果、日本青少年文化センターや栃木県教育委員会との共催可能日が3日間合致した。</p>	<p>①共催可能日3日間のうち、県から正式に日程決定の連絡がきたら、速やかに各小学校へ報告する。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>①各小学校と連携を密にし、スムーズな開催ができるようにする。</p>	<p>①各小学校と連携を密にし、スムーズな開催ができるようにする。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1 四半期	委員の検証及び意見・提言  ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし  ②意見・提言 文化庁巡回公演事業など、伝統文化や中央でしか味わえないような芸術分野の体験など、各学校が積極的に応募申請できるよう支援していただきたい。	今後も小・中学生を対象に音楽が楽しいと感じられるように移動音楽鑑賞教室を継続していく。 また、この教室とは別の形で、音楽家の演奏を聴いて音楽への興味・関心をもつ機会を提供できるよう検討していく。
	第2 四半期		
下半期	第3 四半期	委員の検証及び意見・提言  ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし  ②意見・提言 年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を継続されたい。	今後も年間計画に基づき事業運営を進めていく。
	総括 （第4 四半期 も含む）		

		課局名	健康福祉課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成		
施策	学びを通して社会に貢献できる人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	全国学力テスト全国順位（中学3年時）	本年度目標値	5位以内	現状値	5位
KPI	中学校における英検3級取得率	本年度目標値	29.0%	現状値	28.0%
KPI		本年度目標値		現状値	
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取 組 内 容	4月	①育脳プログラムの啓発普及に取り組んでいく 乳幼児健診や講座、ましっこハウスでの取り組み 係内での研修会	①育脳インストラクターによる研修会の実施 4月18日、19日研修会 参加者26名 指導用教材の作成 保健センタースタッフによるましっこハウスでのベビータイトム 4月10日 参加者3組7名（親3名、子4名） ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	5月		①ましっこハウスでの育脳的視点での取り組みの実施		
	6月		①保健センタースタッフによるましっこハウスでのベビータイトム 6月12日 参加者5組10名（親5名、子ども5名） ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	7月	①育脳プログラムの啓発普及に取り組んでいく 乳幼児健診や講座、ましっこハウスでの取り組み 係内での研修会	① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	8月		①保健センタースタッフによるましっこハウスでのベビータイトム 8月21日 参加者3組6名（35名、子ども3名） 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	9月		① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	10月		① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	11月		① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施		
	12月	① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施			
	1月	① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施			
	2月	① 保健センター事業において育脳的視点で取り組む ましっこハウスでの育脳的視点での取り組み（ふれあい遊び） の実施			
	3月	① 新型コロナウイルス感染症の関係で事業の実施は控える。			

	<p>③担当課の点検・検証</p> <p>〔 ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 〕</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>①育脳プログラムの啓発普及に取り組んでいくにあたり、指導者研修会を開催し、指導用教材を作成し、実践に向けてプログラムについて理解を深める。また、乳幼児健診や講座、講演会をとおり、普及啓発していく。育脳インストラクターによる指導者向け研修会の開催、保健センタースタッフが保護者向け講座を実施していく。また、ましこココハウスでふれあい遊びを通してプログラムの普及に努める。</p>	<p>①育脳インストラクターからの助言を受け、啓発普及に努めていく。また、関係各課・機関とも連携を図り、啓発普及に取り組む。ましこココハウスでプログラムの実践していく。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>①。保健センター母子保健・子育て支援事業やましこココハウスでプログラムの実践して普及に努める。</p>	<p>①育脳インストラクターからの助言を受け、引き続き、啓発普及に努めていく。また、関係各課・機関とも連携を図り、啓発普及に取り組む。保健センター母子保健・子育て支援事業やましこココハウスでプログラムの実践していく。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>①。保健センター母子保健・子育て支援事業やましこココハウスでプログラムの実践して普及に努める。</p>	<p>①引き続き、啓発普及に努めていく。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>①事業再開後、保健センター母子保健・子育て支援事業やましこココハウスでプログラムの実践して普及に努める。</p>	<p>①引き続き、啓発普及に努めていく。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	ましこココハウスとも連携を取り引き続き普及に努めたい。
	第2四半期	②意見・提言 育脳プログラムについては、継続性をもって啓発普及に努めていることが質疑等から十分うかがうことができた。指導の適時性は重要だと思うので、今後も計画的に保護者への支援をお願いしたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	引き続き、啓発普及のため、情報発信に努めたい。
	総括（第4四半期も含む）	②意見・提言 「育脳」については、「普及啓発の努力をしている」との回答があったが、まだまだ町民の理解を得ているとは言えないと思われる。さらに、「プログラム」という名前にあるとおり、町で捉えた、町で進めようとしている「益子版育脳プログラム」が町民に認知されることで、利用者の増加につながるものと考えられる。 保健センター、ましこココハウス共に育脳の視点での取り組みを継続されている事は評価したいが、実施報告として、HPやSNSで情報発信をこまめに行うと、興味を持つ方がさらに増えるのではないかとと思われる。	



		課局名	学校教育課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成		
施策	学びを通して社会に貢献できる人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	全国学力テスト全国順位(中学3年時)	本年度目標値	5位以内	現状値	5位
KPI	中学校における英検3級取得率	本年度目標値	29.0%	現状値	28.0%
KPI		本年度目標値		現状値	
		①年間計画(スケジュール・工程)		②実施内容・実績・成果	
主な取組内容	4月	③マイチャレンジ推進事業補助金の内示(20,000円×7学級分) ③各中学校よりマゼラン推進事業補助金事業計画書の提出 ③各中学校へマゼラン推進事業補助金の交付決定、概算払い ③マイチャレンジ推進事業実施予定(七井中・6/19~6/21) ②英検検定料補助金運用について、HPや紙文書で各中学校へ周知する。 ②ALTを小学校3名、中学校2名を配置。 ②2020年度版小学校社会科副読本の編集委員会を実施。 ②小学校外国語活動推進委員会を開催し、今年度の活動の計画を立てる。②外国語小中連携授業参観を行う。 ・益子町学力学習状況調査、とちぎっ子学習状況調査、全国学力学習状況調査	③マイチャレンジ推進事業補助金内示(4/1) ③マゼラン推進事業補助金事業計画書提出、交付決定(4/16) ②英検検定料補助金について、全中学校の保護者へ周知 4/8 ②ALTミーティング実施 4/24 ・益子町学力学習状況調査(小3:217人、中1:201人)、とちぎっ子学習状況調査(小4、小5、中2)、全国学力学習状況調査(小6、中3)を実施 4/18 ②小学校外国語活動授業参観 4/25(田野中) ・益子町教育委員会指定研究推進校委嘱状交付式並びに説明会 4/5(七井中)		
	5月	・学力向上検討委員会を開催し、今年度の活動計画立案。 ・学力向上指導員、学力向上推進リーダーと連携し、授業者の指導力向上の支援をする。 ・学校図書館教育推進委員会を開催し、今年度の活動計画立案 ・プログラミング教育推進委員会を開催し、今年度の活動計画立案。 ・益子町教育委員会指定研究推進校 補助金事業計画書の提出 七井中	③マゼラン推進事業補助金の概算払い(5/8) ③ALTミーティング実施 5/29 ②小学校外国語活動授業参観 5/13(益子中) ①第1回学校図書館推進委員会 5/23 ・第1回学力向上検討委員会 5/24 ・第1回プログラミング教育推進委員会 5/31 ②中学生海外派遣選考試験 5/25		
	6月		③マイチャレンジ推進事業実施(七井中・6/19~6/21) 第1回社会科副読本編集委員会 6/10 ②ALTミーティング実施 6/26 ②小学校外国語活動授業参観 6/13(七井中) ②中学生海外派遣団員選考会 6/18 ②第1回益子町小学校外国語活動推進委員会 6/27 ・合同訪問 6/7(益子小) 6/19(益子中) ・益子町教育委員会指定研究推進校 計画訪問 6/24(七井中)		
	7月	・全国学力学習状況調査、とちぎっ子学習状況調査、益子町学力学習状況調査及び生活・意識調査の結果の分析や学力向上改善プランの計画作成の支援をする。 ・学力向上指導員、学力向上推進リーダーと連携し、授業者の指導力向上の支援をする。 ②小学校外国語活動推進委員会研修会 ・学力向上検討委員会研修会及び ・学校図書館教育推進委員会研修会 ・プログラミング教育推進委員会研修会 ・益子町教育委員会指定研究推進校 事業補助金の交付決定、概算払い 七井中	・プログラミング教育研修会 7/22 益子小 ・学校図書館教育研修会 7/26 ・とちぎっ子学力向上指導員派遣事業 7/31(益子西小) ②ALTを講師に外国語活動スキルアップ講座を実施 7/25・7/31 ②ALTミーティング実施 7/17 第2回社会科副読本編集委員会 7/31		
	8月		②益子町小学校外国語活動研修会 第2回益子町小学校外国語活動推進委員会 8/7 ・とちぎっ子学力向上指導員派遣事業 8/5(益子小) 8/20(益子中) ・学力向上検証委員会 8/6 第3回社会科副読本編集委員会 8/27 ②中学生海外派遣結団式 8/1		
	9月		②9/1~小学校に電子黒板を追加配備(各校2台増台) ②9/1~中学校パソコン教室にタブレットパソコン導入(各校36台) ③マイチャレンジ推進事業 益子中訪問事業所一覽受理 9/18 ・学校図書館教育推進委員会 9/30 第4回社会科副読本編集委員会 9/26 ②ALTミーティング実施 9/25		
	10月	③マイチャレンジ推進事業実施予定(田野中・11/13~11/15) ③マイチャレンジ推進事業実施予定(益子中・11/12~11/14) ②小学校外国語活動推進委員会研究授業及び授業研究会 ・学校図書館教育推進委員会研修会研究授業及び授業研究会 ・プログラミング教育推進委員会研修会研究授業及び授業研究会 ・益子町教育委員会指定研究推進校 計画訪問 ・学力向上指導員、学力向上推進リーダーと連携し、授業者の指導力向上の支援をする。 ・益子町学力学習状況調査(小学校全学年対象)	第5回社会科副読本編集委員会 10/28 ②中学生海外派遣団員壮行会及び事前研修会 10/7 ②第3回益子町小学校外国語活動推進委員会 10/29		
	11月		②令和2年度教職員教科書・指導書・デジタル教科書検討会議11/1 ②中学生海外派遣 11/1~11/9 ③マイチャレンジ推進事業実施(田野中・11/13~11/15) ③マイチャレンジ推進事業実施(益子中・11/12~11/14) ・とちぎっ子学力向上指導員派遣事業 11/5(益子小) 11/6(益子西小) ・合同訪問 11/7(田野小) ②小学校外国語活動研究授業 11/11(益子西小)		
	12月		第6回社会科副読本編集委員会 12/17・24 ②第2回英検検定料補助金支払 12/18 ・とちぎっ子学力向上指導員派遣事業 12/4(益子中) ・プログラミング教育公開授業 12/9(益子小) ・プログラミング教育公開授業 12/19(益子西小) ・益子町学習調査 全小学校 12/11・12		
	1月	③広報ましこにマイチャレンジの様子を掲載(3中学校) ②小学校外国語活動推進委員会を開催し、成果評価及び次年度の計画立案。 ・学力向上検討委員会研修会を開催し、成果評価及び次年度の計画立案。 ・学校図書館教育推進委員会研修会を開催し、成果評価及び次年度の計画立案。 ・プログラミング教育推進委員会研修会を開催し、成果評価及び次年度の計画立案。	②中学生海外派遣団報告会 1/7 ・中学校教諭による外国語活動出前授業 1/20 益子西小 1/24 七井小 1/27 益子小 ・学力向上推進リーダー授業参観 1/9 ・プログラミング教育研究授業 1/17 田野小 ・学力向上指導員事業 1/22 益子西小 ・益子町教育委員会指定研究推進校教育講演会 1/20		
	2月	・益子町教育委員会指定研究推進校 中間発表 ・益子町学力調査の結果の分析や学力向上改善レポートの作成の支援をする。	②第4回外国語活動推進委員会 2/25 ・中学校教諭による外国語活動出前授業 2/20 田野小 ・学力向上検討委員会 2/17 ・学力向上推進リーダー授業参観 2/28 ・学力向上指導員事業 1/12 益子中 1/20 益子小		
	3月		・第2回プログラミング教育推進委員会 3/9 ②令和2年度外国語科事務連絡会議 3/17 ②臨時外国語活動推進委員会 3/25 ②令和2年度外国語科年間指導計画作成 ・益子町教育委員会指定研究推進校研修会 3/18 ②第2回英検検定料補助金支払 3/18 小学校社会科副読本納品 3/25		

	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>②中学校3年生について、昨年度までの英検3級取得者数は14人。第1回の補助金申請者数は30人で、前年度の第1回の申請者数を上回った。第1回の合格者数については結果が第2四半期となるため未記入。                  ・益子町学力学習状況調査(小3、中1)を実施した結果、小3は国語総合、算数総合が全国平均を上回り良好である。中学1年は社会総合が全国平均を上回り良好である。国語総合、数学総合、理科総合が全国平均を下回り、学力向上への対策が必要である。                  ・とちぎっ子学習状況調査(小4、小5、中2)を実施した結果、小4は国語総合、算数総合、理科総合が県平均を下回り、学力向上への対策が必要である。中2は理科総合、英語総合は県平均を上回り良好であるが、国語総合、社会総合、数学総合が県平均を下回り、学力向上への対策が必要である。</p>	<p>②益子町小学校外国語活動推進委員会で、今年度の活動について、協議した。教職員対象のスキルアップ講座や研修会を開催する予定である。                  ・学力向上検討委員会を開催し、とちぎっ子学習状況調査や町独自学習状況調査の結果を分析し、各学校ごとの学力向上改善プランを作成できるよう、指導支援をする。また、児童生徒一人一人の学力の補充と授業者の指導力が向上させられるよう、県教委や芳四教研協と連携して各学校を支援する。                  ・学校図書館推進委員会で、今年度の活動について、協議した。学校司書や司書教諭等のスキルアップのための研修会を開催する予定である。                  ・プログラミング教育推進委員会で、今年度の活動について、協議した。教職員のスキルアップのための研修会を開催する予定である。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>・全国学力テスト全国順位の中学校3年生益子町の順位が5位以内。国語、数学、英語の全教科において、全国平均、県平均を上回り良好である。小学校6年生は、国語が全国平均、県平均を上回り良好である。算数のみ全国平均を下回った。学力向上への対策が必要である。                  ②今年度は英語力アップ講座を「英会話研修」「Sデジタルやテキストを使った教材活動研修」の2講座を設定した。今年度は46名の参加。授業者の指導力が向上し、児童の外国語活動におけるコミュニケーション能力の素地を養うことにつながった。                  ③益子町小学校外国語活動研修会では芳賀教育事務所久保等指導主事を講師に招き、「新学習指導要領全面実施に向けた小学校外国語教育のポイント」をテーマに講演会を実施し、教職員29名が出席した。来年度完全実施する学習指導要領の理解を深めることができた。</p>	<p>・とちぎっ子学習状況調査や全国学力・学習状況調査、町独自学習状況調査の結果を効果的に活用し、検証改善サイクルの確実な運用を図り、児童生徒一人一人の学力を向上させるように、県教委や芳四教研協と連携して各学校を支援する。                  ②小学校教諭の外国語活動指導のスキルアップができるよう、研究授業及び授業研究会を開催していきたい。                  ③英語検定のましこ未来計画KPIについて、校長会等で各学校へ説明し、理解を得られるよう努めたい。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>②中学校3年生について、英語検定第2回終了時における3級取得者数は48人で、3級取得率は23.8%である。                  ③今年度は36名の参加。外国語活動研究授業及び授業研究会をとおして、児童及び指導者についての益子町外国語活動の成果を確認できた。                  ・学力向上指導員派遣事業及び学力向上推進リーダー事業で、各学校の学力向上改善プランをもとに、研究授業や授業研究会を実施し、教師の指導力向上の検証・改善を行った。</p>	<p>②英語検定のましこ未来計画KPIについて、校長会等で各学校へ説明し、理解を得られるよう努めたい。                  ③益子町外国語活動推進委員会で、次年度の外国語科・外国語活動の年間指導計画の作成ための情報収集に努めたい。                  ・第4四半期に向けて、引き続き学力向上応援団派遣事業及び学力向上推進リーダー事業、校内研究授業等において、PDCAの検証改善サイクルを確実に運用できるように、指導・支援をしたい。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>・第2回町独自学力調査の分析結果では、1年生は算数、2年生は国語、算数、3年生は国語、算数、4年生は国語、5年生は国語、理科、6年生は算数で全国平均を上回り良好な結果であった。1年生は国語、4年生は算数、理科、5年生は算数、6年生は国語、理科、社会で全国平均を下回り、学力向上への対策が必要である。                  ②中学校3年生について、英語検定第3回終了時における3級取得者数は51人で、3級取得率は28.0%である。</p>	<p>・次年度も継続して、学力向上指導員派遣事業及び学力向上推進リーダー事業を活用し、各学校の学力向上改善プランをもとに、研究授業や授業研究会を実施し、教師の指導力向上の検証・改善を行う。                  ③英検補助金について保護者や生徒により広く習知し、受験生徒数を増やし、英検取得数を増加させたい。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし ②意見・提言 現状でも全国学力学習状況調査、県の学力調査、そして町独自の学力学習状況調査の結果の分析が有効に活用されているため、県の学力向上推進事業との方向性を合わせて、着実な学力向上・分かる授業づくりに努めていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画（スケジュール・工程）に沿った学力向上事業運営を確実にを行い、児童生徒一人一人の学力向上を図る。</li> <li>・来年度、小学校プログラミング教育の全面実施に向けて、益子町プログラミング教育推進員委員会を中心に、カリキュラムの作成、単元の研究開発及び研究授業、授業研究会、指導者のスキルアップ研修会等について事業運営を確実にを行う。</li> <li>・英語検定の受験について、継続的に学校から生徒への声かけを行い、受験者の増加を図りたい。</li> </ul>
	第2四半期	英検の補助が複数回保障されていることは、受験者にとっては大きな支援だと思う。是非とも継続していただきたい。 プログラミング教育のように新たな学習内容が学校では導入されていくが、町として、ソフト・ハード両面の具体的支援策について、学校からも十分に意見を吸い上げ、課題等も明確にして、児童生徒のサポートを確実に行っていただきたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・3委員 改善・見直し・・・1委員 廃止・終了・・・なし ②意見・提言 ・マイチャレンジは、社会に出ることで常識を学び、自立につながる ・英検補助は、学校の英語にプラスして勉強の幅が広がる以上の理由により、今後も継続されたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイチャレンジは次年度も継続し、キャリア教育の充実を深め自立する力に繋げていきます。</li> <li>・英語検定の受験について、引き続き学校から生徒・保護者への声かけを行い、受験率および合格率の増加を図ります。</li> <li>・1人1台のPCを有効に活用し、「学ぶ力」の向上に繋がられるよう、計画的に環境整備をしたり、教職員への支援を実施したりしていきます。</li> <li>・学力向上に関する各事業を、コロナウイルス対策に応じて継続し、次年度も授業改善の支援を図ります。</li> </ul>
	総括（第4四半期も含む）	さいたま市の中学3年生の英検3級相当は75.5%とのことであり、英語学習の目標になると考える。生徒・保護者への理解を高め、受験者を増やしていただきたい。 緊急事態宣言に伴う臨時休業などの影響もあり、単に数値目標を達成することは難しいと思われる。各学校現場で児童生徒の健康や安全を最優先にして、実態に即した「学ぶ力」を高める指導支援の取り組みを望む。 新型コロナウイルスの感染第2、3波による臨時休業を想定して、町が主体となって学校・家庭へのハード・ソフト両面での支援策を講じていただきたい（国・県の補助を有効に活用してのWi-fi、1人1台のPC・タブレット整備など）。また、ソフト開発のための学校予算を増やすことも検討いただきたい、ますます増える事が予想される先生方の負担を減らすためには、人を増やすか、予算を増やすかの対応が必要である。	

		課局名	生涯学習課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成		
施策	学びを通して社会に貢献できる人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	全国学力テスト全国順位（中学3年時）	本年度目標値	5位以内	現状値	5位
KPI	中学校における英検3級取得率	本年度目標値	29.0%	現状値	28.0%
KPI		本年度目標値		現状値	
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取組 内容	4月			-	
	5月	④自習室の設置（公民館空き部屋の開放）			5/19 視聴覚室を学習室として開放（3名）
	6月			-	
	7月			7/27 第1会議室を学習室として開放（11名）	
	8月	④自習室の設置（公民館空き部屋の開放）			-
	9月			9/29 第2研修室を学習室として開放（1名）	
	10月			10/16 第2会議室を学習室として開放（6名）	
	11月	④自習室の設置（公民館空き部屋の開放）			-
	12月			-	
	1月			-	
	2月	④自習室の設置（公民館空き部屋の開放）			-
	3月			-	

	<p>③担当課の点検・検証                      ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)                      以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1 四半期</p>	<p>④テスト前は学習室が込み合うので、公民館の空き部屋を開放する必要がある。</p>	<p>④全週末の自習室の設置の検討</p>
<p>第2 四半期</p>	<p>④テスト前は学習室が込み合うので、公民館の空き部屋を開放する必要がある。</p>	<p>④全週末の自習室の設置の検討</p>
<p>第3 四半期</p>	<p>④テスト前は学習室が込み合うので、公民館の空き部屋を開放する必要がある。</p>	<p>④全週末の自習室の設置の検討</p>
<p>第4 四半期</p>	<p>利用はなかった。</p>	<p>④テスト前は学習室が込み合うので、公民館の空き部屋を開放できるよう工夫を行う。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を行う。
	第2四半期	②意見・提言 年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を継続されたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	引き続き、公民館の空き部屋の開放を行う。
	総括（第4四半期も含む）	②意見・提言 いつも多い人数で利用するとは限らないが、多い時はもし空いていれば自習室の設置という環境を整えておいていただきたい。 当初利用目的とされていたましこココハウスの学習スペースが廃止されてしまった。学生にとって通いづらい点があったかと思う。中学生にとっては公民館は利用しやすい場所のため、今後も公民館の空き部屋が解放されることは望ましいと考える。	

		課局名	健康福祉課		
基本目標	社会に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成		
施策	たくましく生きる人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	東京オリンピック出場選手数	本年度目標値	—	現状値	未実施
KPI	小学生のスポーツクラブ参加率	本年度目標値	66.0%	現状値	59.9%
KPI	小・中学生の新体力テストA級以上取得者の割合	本年度目標値	14.0%	現状値	12.0%
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取組 内容	4月	⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認	⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認		
	5月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認		
	6月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認		
	7月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認		
	8月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認 出前講座、DVDの貸し出しを実施していく 11月に普及教室開催予定		
	9月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認 出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく		
	10月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認 出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく		
	11月		⑤体操のDVD確認、普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフの指導に向けての動作の確認 出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく 普及教室開催11/5参加者36名、11/6参加者6名 健康まつりで紹介（下野新聞で紹介）		
	12月		⑤出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく		
	1月		⑤出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく		
	2月		⑤出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく		
	3月		⑤出前講座、DVDの貸し出し、HPで紹介していく		

	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>⑤普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフのよる指導に向けての動作の確認し、準備を進めている。体操紹介の問い合わせもある。</p>	<p>⑤たくましく生きる人財の育成や運動を通じた健康づくりの推進するため体操を普及していく。普及方法を検討していく。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>⑤普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフのよる指導に向けての動作の確認し、準備を進めている。体操紹介の問い合わせもあり。出前講座やDVDの貸し出しを引き続き実施していく。HPで紹介する。ラジオ体操の自主団体で紹介して下さる。</p>	<p>⑤たくましく生きる人財の育成や運動を通じた健康づくりの推進するため体操を普及していく。広く町民に取り入れていただくよう普及方法を検討していく。11月に普及教室開催予定である。</p>
	<p>⑤引き続き普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフのよる指導に向けての動作の確認し、準備を進めている。また、普及教室や健康まつりにおいて多くの方に参加していただいた。ラジオ体操の自主団体においても実施していただいている。</p>	<p>⑤引き続き、出前講座、DVDの貸し出により体操を普及していく。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>⑤講座再開後の普及に向けて計画を立案、保健センタースタッフのよる指導に向けての動作の確認し、準備を進めている。</p>	<p>⑤引き続き、出前講座、DVDの貸し出により体操を普及していく。</p>



		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	ましこっと体操は、運動習慣の定着に向けて、出前講座、DVDの貸し出し、YOUTUBE等の活用により、引き続き普及に努めていく。出前講座・DVDの貸し出しについては、関係者に呼びかけて紹介できるよう努めていく。
	第2四半期	②意見・提言 年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を継続されたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・3委員 改善・見直し・・・1委員 廃止・終了・・・なし	新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、広報誌やHP等で引き続き普及に努めたい。
	総括（第4四半期も含む）	②意見・提言 マシコット体操について、長期にわたる関係スタッフの尽力により完成し、DVD作成、町HPでの紹介は確認している。学校、幼保、介護施設等に出前講座として出向き、町全体に普及すべきである。	

		課局名	農政課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人材の育成		
施策	たくましく生きるための人材の育成	進捗状況	100%		
KPI	東京オリンピック出場選手数	本年度目標値	—	現状値	未実施
KPI	小学生のスポーツクラブ参加率	本年度目標値	66.0%	現状値	59.9%
KPI	小・中学生の新体力テストA級以上取得者の割合	本年度目標値	14.0%	現状値	12.0%
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取組 内容	4月		未実施		
	5月	⑥農村公園の点検の実施	未実施		
	6月		⑥6/11長堤、小泉、荒町、本郷、原農村公園点検		
	7月		⑥7/29 長堤、小泉、荒町、本郷、原農村公園点検		
	8月	⑥農村公園の点検の実施	⑥8/2 長堤、小泉、荒町、本郷、原農村公園再点検		
	9月		未実施		
	10月		⑥10/18 台風19号による被災確認を行なった。		
	11月	⑥農村公園の点検の実施	未実施		
	12月		未実施		
	1月		未実施		
	2月	⑥農村公園の点検の実施	未実施		
	3月		⑥各公園の点検を実施した。		

	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)                  以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1 四半期</p>	<p>⑥遊具等の劣化がひどいため、修繕、撤去が必要である。</p>	<p>⑥利用者が安全に利用できるよう点検、修繕、撤去を行う。</p>
<p>第2 四半期</p>	<p>⑥点検結果は概ね良好であった。一部修繕を要する箇所があり、早急な対応の必要性はないが、今後の検討課題となっている。</p>	<p>⑥利用者が安全に利用できるよう点検、修繕、撤去を行うとともに、魅力ある公園整備を行う。</p>
<p>第3 四半期</p>	<p>⑥台風による大きな被災は見受けられなかった。</p>	<p>⑥点検を引き続き継続する。</p>
<p>第4 四半期</p>	<p>⑥本郷農村公園滑り台着地点付近の安全対策が必要である。</p>	<p>⑥本郷農村公園滑り台着地点付近については、川砂を2㎡ぐらい搬入し、衝撃緩和の措置を講じる。遊具等の点検を引き続き継続する。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	年間計画に沿った事業運営を継続していく。
	第2四半期	②意見・提言 年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を継続されたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・3委員 改善・見直し・・・1委員 廃止・終了・・・なし	今後も安全に遊具等が使用できるよう点検、修繕等を継続していく。
	総括（第4四半期も含む）	②意見・提言 町には南と北運動公園があり、身近な所で気軽に利用できる農村公園の利用が少なくなってきたと感じる。地域の遊び場として安全に楽しめるように点検・整備を万全にお願いしたい。	

		課局名	学校教育課		
基本目標	社会に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人材の育成		
施策	たくましく生きる人財の育成	進捗状況	100%		
KPI	東京オリンピック出場選手数	本年度目標値	—	現状値	未実施
KPI	小学生のスポーツクラブ参加率	本年度目標値	66.0%	現状値	59.9%
KPI	小・中学生の新体力テストA級以上取得者の割合	本年度目標値	14.0%	現状値	12.0%
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な取組内容	4月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室の開催・案内周知	②各中学校へ外部指導者の推薦を依頼(4/3)、申請書受理(4/22) ③運動用具購入希望計画書の提出依頼(4/3) ④H30の東京2020オリンピック教育実践校取組状況を県教委へ報告(4/18) ①各小中学校へ「R1全国体力・運動能力・運動習慣等調査実施案内」運動部活用引き「地域スポーツ指導者派遣事業申込書」「子どもの体力向上啓発資料」「地域スポーツ指導者派遣事業通知」等配布(4月随時)		
	5月	②各中学校の運動部に中学校運動部活動外部指導者派遣事業を実施し、外部指導者を派遣。保険加入処理。 ③児童生徒の運動能力向上のため運動用具を整備	③第3回体力向上プログラム活用事業研修会開催通知発送(5/1) ③七井中より運動用具購入希望計画書受理・購入(5/15) ②町教育委員会にて外部指導者の決定。各中学校へ派遣(5/16) ②外部指導者のスポーツ保険加入処理(5/16) 各小中学校へ「運動部活動指導者研修会開催通知」「国際ハーフ委員会公認教材「I'm POSSIBLE」「中体連大会危機管理マニュアル」等配布(5月随時)		
	6月	③第1回体力向上プログラム活用授業参観・授業研修会開催（七井小）	①各中学校へ全国武道指導者研修会開催要項等配布(6/7) ①「2019年度栃木県オリンピック教育推進事業」第1回推進委員会出席(6/11) ③第1回体力向上プログラム活用授業参観・授業研修会開催(6/25) ③各小中学校教諭・町教委にて「2019年度栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業第1回地域セミナー」参加。(7/11) ③各小中学校より【新ましこ未来計画・運動用具購入計画書】を受理。		
	7月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室の開催・案内周知 ②中学校運動部活動外部指導者へのスポーツ指導者育成教室開催案内	②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）実績報告書提出依頼（7/1）全国大会出場（益子西小）祝懸垂幕 納品(7/11) ③益子町子ども体力向上プログラム活用事業(6/25実施)の記事を町HPへ掲載(7/3)③各小中学校より「新体力テスト結果報告」受理し県教委へ報告。 ③各小中学校教諭・町教委にて「2019年度栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業第1回地域セミナー」参加。(7/11) ③各小中学校より【新ましこ未来計画・運動用具購入計画書】を受理。		
	8月	②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理 ③令和元年度の新体力テストが実施され、小・中学生のA級以上取得者割合の現状把握。 ③小中学校の健康・体力づくりの取組について、運動用具の整備・充実を図る。	②全国大会出場（益子中・弓道部）祝懸垂幕 納品(8/2) ②全国大会出場（益子中・卓球部）祝懸垂幕 納品(8/22) ③令和元年度新体力テスト【S認定証】(4小学校にて計19名分)の交付文書・証書用紙を該当校へ配布(8/16) ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第1期分）謝金支払処理(8/28) ③各小中学校へ【運動用具購入計画書】の品を購入・配布。		
	9月	③第2回体力向上プログラム活用授業参観・授業研修会開催（七井中）	③各小中学校へ「令和元年度栃木県児童生徒の体力運動能力調査結果(速報値)」を配布(9/2) ③各小中学校より栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業【事業実施計画書】を受理。 ③七井小学校にて栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業における講話(4～6年)・体験授業(5年)実施(9/30)「シングハレホー」ハーフランニング金田典子氏に講師依頼。		
	10月		③田野小(10/1)益子小(10/11)益子西小(10/24)学校にて栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業における講話・体験授業を実施(シングハレホーハーフランニング金田典子氏に講師依頼。) ②全国大会出場（益子中・陸上）祝懸垂幕 納品(10/7) ①とちぎ未来アスリートプロジェクトの結果通知を受理・配布(10/23) ①各小中学校へ「女性アスリートコンディショニング研修会」配布(10/25)		
	11月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室の開催・案内周知 ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理	①各小中学校へ「スポーツと食に関する研修会要望調査」「運動部活用指導者引き」配布(11/12)「弓道指導者研修会通知」配布(11/27)「とちぎ国体における学校への周知通知」配布(11/29) ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第2期分）実績報告書提出依頼(11/1) ③第2回体力向上プログラム活用授業参観・授業研究会開催 七井中(11/5)		
	12月		①各中学校へ「中学校運動部に関する調査結果」配布(12/4) ①益子中学校外部指導者変更申請受理(12/2)12月教育委員会にて承認。保険加入処理(12/12) ③栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業推進委員会及び地域ワークショップ開催(2/17) ①各小中学校へ「体育・保険体育学習協議会開催通知」配布(12/16) ①中学校運動部活動外部指導者派遣事業（第2期分）支払処理(12/26)		
	1月		①各中学校へ「令和元年度健康教室（スポーツ心理学講座）開催通知」配布(1/7) ②各小中学校へ「I'm POSSIBLEアワード募集案内通知」(1/8)「東京2020オリンピック競技大会聖火リレー及び関連行事への児童生徒参加通知」(1/21)「令和元年度学校相撲実技指導者講習会開催通知」(1/22)配布。 ②中学校運動部活動外部指導者源泉徴収票作成処理		
	2月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室の開催・案内周知 ②中学校運動部活動外部指導者源泉徴収票作成処理 ③中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼・謝金支払処理	③栃木県オリンピック・パラリンピック教育推進事業推進委員会及び地域ワークショップ開催(2/17) ①各中学校へ「中学3年生の国民体育大会への参加可能な競技範囲通知」配布(2/21) ②子ども体力向上プログラム作成委員会設置要綱制定		
	3月		①各中学校へ「学校における体育活動中の事故防止及び体罰・ハラスメント通知」配布(3/2) ②中学校運動部活動外部指導者派遣事業の（第3期分）実績報告書提出依頼(3/2) ②令和2年度 新体力テスト結果分析		

	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>②20運動部中、現在14運動部にて、中学校運動部活動外部指導者派遣事業を実施。6運動部にて、中学校運動部活動外部指導者不在という状況となっている結果であるが、昨年度は7部活だったので派遣数は1部活増加した。(益子中バレーボール部)</p> <p>③1回目参加者は29名。体力向上プログラムを活用した研究授業及び授業研究会を開催した。各学校の現状を分析し、課題となる体力要素(筋力、柔軟性、敏しょう性、持久力、瞬発力、投力)の向上に繋がる体育の授業であり、個々の体力向上や新体力テストA級以上取得者割合の増加に有効である。</p> <p>③小・中学生の新体力テストA級以上取得者の割合の目標値に対する現状値については、結果が第2四半期となるため未記入。 4月18日(木)3年長岡蓮人君が陸上競技で「2019年度ジュニアアスリート育成強化事業」強化指定選手に該当決定。</p>	<p>②中学校運動部活動外部指導者未派遣の6文化部においては、随時派遣申請受付を実施。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>③体力向上プログラムが昨年度より本格的に実施された。 令和元年度の新体力テストの小・中学生A級以上取得者割合の現状値は 12.00%であった。</p> <p>(H30 11.87% H29 11.39% H28 12.00% H27 12.17% H26 12.45%)</p> <p>③体力向上プログラム導入による割合の増加が実現された結果となった。 今後も各学校の現状を分析し、弱い分野の課題となる体力要素(筋力、柔軟性、敏しょう性、持久力、瞬発力、投力)の向上に繋がるような取組を支援していきたい。</p>	<p>③次期第3四半期には、第2四半期に発注した【各小中学校から要望のあった運動用具類】が全校において納品となり、活用が開始できる。これらは新体力テストの結果において低い値であった項目に対し、その課題を克服する為に必要な運動用具が対象となっている。新しく整備されたこの運動用具を活用し、次年度に向け、より多くの運動能力向上を計りたい。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>③今年度は4つの全国大会出場祝懸垂幕を作成。(H30は3つ) 益子西小にて第35回全国小学生陸上競技交流大会出場 益子中にて第16回全国中学生弓道大会JOCジュニアオリンピックカップ大会出場 益子中にて第50回全国中学校卓球大会出場(個人及び団体) 益子中にて第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会出場</p> <p>また第3四半期は町内各小中学校において、要望のあった運動用具類が全校において納品が完了となった、今後の活用効果が多いに期待される。</p> <p>③2回目参加者は20名。体力向上プログラムを活用した研究授業及び授業研究会を開催した。芳賀教育事務所委文学治副主幹より、本時の体育の授業(柔道)の講評及び体力向上プログラムの活用について聴講した。</p>	<p>③定期的に未来のトップアスリートの基礎をつくる教室やセミナー、指導者育成教室等の開催・案内通知が教育委員会宛に来るので、引き続き次期4半期も各小中学校や外部指導者等へ周知案内をしていく。</p> <p>③これまでの研究授業及び授業研究会における検証結果をもとに、体力向上プログラムの改善を行う予定。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>①第4四半期にはオリンピック・パラリンピック教育推進事業の実績報告を作成し、地域ワークショップにて発表した。また取り組みについてまとめたリーフレットを作成し町ホームページにも掲載した。このリーフレットは次年度、栃木県内で配布され、益子町の取組情報をより広く周知させる予定である。 また、オリパラ以外にも、定期的に未来のトップアスリートの基礎をつくる教室やセミナー、指導者育成教室等の開催・案内通知が教育委員会宛に来るので、引き続き次年度も各小中学校や外部指導者へ周知案内をしていく必要がある。</p>	<p>①次年度は、3年間活用してきた【益子町体力向上プログラム】の改正を予定している。子どもの体力向上を更に推進させたい。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1 四 半 期	委員の検証及び意見・提言  ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	・年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を確実にを行い、新体力テストの測定結果を活用し、たくましく生きる人財の育成に努めたい。
	第2 四 半 期	②意見・提言 年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を継続されたい。	
、	第3 四 半 期	委員の検証及び意見・提言  ①継続性について このまま継続・・・3委員 改善・見直し・・・1委員 廃止・終了・・・なし	・次年度も、年間計画（スケジュール・工程）に沿った事業運営を確実にを行い、子どもたち一人一人のやる気や可能性を少しでも引き出し、伸ばし、たくましく生きる人財が育成できるよう努めたい。
	総括 （第4 四 半 期 も 含 む ）	時代と共に教える内容も少しずつ変わってくるので、学ぶ必要もあると思われる。トップアスリートを育てることはもちろんのこと、体力をつけたり、自分のレベルに合わせて、やる気を見出しながら一人一人を成長させる必要がある。（併せてストレス発散などにもつながると良いと思う。）	

		課局名	生涯学習課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人材の育成		
施策	たくましく生きるための人材の育成	進捗状況	100%		
KPI	東京オリンピック出場選手数	本年度目標値	—	現状値	未実施
KPI	小学生のスポーツクラブ参加率	本年度目標値	66.0%	現状値	59.9%
KPI	小・中学生の新体力テストA級以上取得者の割合	本年度目標値	14.0%	現状値	12.0%
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主 な 取 組 内 容	4月			①一流選手の試合を観戦させるために栃木SC町民デー開催の準備、開催日決定（6/9開催）。栃木SCと地域支援パートナーシップ協定（4/10）。 ④クラブ運営委員会にて運営の検討（4/14）現在加入者455名。4月上半期お知らせ版にて、会員募集について掲載した。	
	5月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室に向けての開催準備 ②スポーツ少年団活動や中学校運動部の外部指導者派遣事業の充実を図るため、専門知識を備えた人材の育成計画の作成 ④ましこチャレンジクラブのプログラムの充実と広報活動の支援 ⑤町民に親しまれる体操を考案するため、情報の収集等を行う。		①町体育協会総会にてスポーツ教室等の実績を説明（5/14）。栃木SC町民デー開催準備、及びチケット配付開始（5/9～）。 ④クラブ総会に参加し、事業報告や計画、予算等について説明を受けクラブ運営について再確認した（5/18）。5月下半期お知らせ版にて、会員募集について掲載した。	
	6月			①一流選手の試合を観戦させるために栃木SC町民デー開催（6/9）。 ④クラブ運営委員会にて運営の検討（6/11）現在加入者510名。6月上・下半期お知らせ版にて、会員募集について掲載した。	
	7月			①②少年スポーツ教室の講師及び開催時期の検討。④クラブ運営委員会にて運営の検討（7/9）現在加入者525名。7月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	8月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室に向けての開催準備 ②スポーツ少年団活動や中学校運動部の外部指導者派遣事業の充実を図るため、専門知識を備えた人材の育成計画の作成 ④ましこチャレンジクラブのプログラムの充実と広報活動の支援 ⑤町民に親しまれる体操を考案するため、情報の収集等を行う。		①②少年スポーツ教室の講師及び開催時期の検討。④クラブ運営委員会にて運営の検討（8/6）現在加入者527名。8月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	9月			①②少年スポーツ教室の講師及び開催時期の検討。④クラブ運営委員会にて運営の検討（9/10）現在加入者527名。9月上半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	10月			①②少年スポーツ教室の講師及び開催時期の検討。④クラブ運営委員会にて運営の検討（10/7）現在加入者543名。10月下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	11月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室に向けての開催準備 ②スポーツ少年団活動や中学校運動部の外部指導者派遣事業の充実を図るため、専門知識を備えた人材の育成計画の作成 ④ましこチャレンジクラブのプログラムの充実と広報活動の支援 ⑤町民に親しまれる体操を考案するため、情報の収集等を行う。		①②スポーツ指導者育成教室の鈴木いづみ氏「試合前の栄養戦略」講習会（11/2開催、参加者50名）。少年スポーツ教室、剣道の開催（11/23、参加者47名）、野球の開催（11/24、参加者120名）、バレーボールの開催（11/30、参加者45名）④クラブ運営委員会にて運営の検討（11/12）現在加入者572名。11月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	12月			①②少年スポーツ教室の講師及び開催時期の検討。④クラブ運営委員会にて運営の検討（12/10）現在加入者580名。12月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	1月			①②少年スポーツ教室、バドミントンの開催（1/18、参加者71名）。 ④クラブ運営委員会にて運営の検討（1/7）現在加入者583名。1月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	2月	①未来のトップアスリートの基礎をつくる教室や指導者育成教室に向けての開催準備 ②スポーツ少年団活動や中学校運動部の外部指導者派遣事業の充実を図るため、専門知識を備えた人材の育成計画の作成 ④ましこチャレンジクラブのプログラムの充実と広報活動の支援 ⑤町民に親しまれる体操を考案するため、情報の収集等を行う。		①②少年スポーツ教室、柔道の開催（2/15、参加者46名）、卓球の開催（2/15、参加者47名）、サッカー（2/29）コロナウイルス感染予防のため中止。 ④クラブ運営委員会にて運営の検討（1/10）現在加入者585名。2月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。	
	3月			①②少年スポーツ教室、ソフトテニス（3/7）コロナウイルス感染予防のため中止。 ④3月クラブ運営委員会はコロナウイルス感染予防のため未開催。3/24現在加入者586名。3月上・下半期お知らせ版にて、会員募集及び教室のPRについて掲載した。下半期では裏面全てを利用して、全教室の紹介をした。	



	<p>③担当課の点検・検証                  ( ②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。 )</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度)以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1四半期</p>	<p>①少年スポーツ教室は、一流選手のオフシーズンに実施するため、11月頃から開催する予定。どのような選手や指導者に依頼するかを検討し、交渉に入っていく。6/9開催の町民デーについて、5/9から参加者募集を開始し開催したところ、4回目の開催であり、抽選会が昨年以上の反響があった。                  ④今年度も運営委員会等に参加し、事業の検討を行い、運営方法や参加者増に向けた広報活動、プログラムの検討を随時行っている。また、6/11時点で510名の加入であり、前年度の6月(490名)と比べて、微増の状況である。今後、継続及び新規加入者の確保のため、さらなる広報活動が必要である。</p>	<p>①少年スポーツ教室については、一流のアスリートを呼べるように交渉を行っていく。                  ④ましこチャレンジクラブに参加したくなるような、プログラムの内容及び広報内容について検討をして、継続して広報に掲載していく。                  ⑤引き続き、保健センターと情報を共有しながら、普及方法について検討していく。</p>
<p>第2四半期</p>	<p>①②少年スポーツ教室は、一流選手のシーズンオフに開催するため、11月から開始する。現在、指導者育成教室については、11/2(土)鈴木いづみ氏による「試合前の栄養戦略」について講演会の準備を進めている。                  また、11/23剣道教室、11/24野球教室、11/30バレーボール教室、12/1サッカー教室の開催を進めている。今後、引き続き、他の種目も含め、講師の選定と開催時期の検討を進める。                  ④ましこチャレンジクラブの加入者は9月で527名であり、昨年同時期と同じ状況である。さらに加入者を増やすために、広報お知らせ版を使用しながら継続してPRを続ける必要がある。                  ⑤マンコット体操について、楽曲や体操(振付)が出来上がり、周知用デモ映像もしあがったため、今後は普及方法の検討を進める必要がある。</p>	<p>①②少年スポーツ教室について、まだ講師が決まっていない種目は、一流のアスリートを呼べるように交渉を行っていく。また、講師、日時等が決定した種目について、参加者が多く集まるよう周知していきたい。                  ④ましこチャレンジクラブに参加したくなるような、プログラムの内容及び広報内容について検討をして、継続して広報に掲載していく。                  ⑤引き続き、保健センターと情報を共有しながら、普及方法について検討していく。</p>
<p>第3四半期</p>	<p>①②少年スポーツ教室では、3種目(剣道、野球、バレーボール)を開催し、子供たちや指導者にとって有意義な教室になった。その他の種目については、引き続きトップアスリートからの指導が受けられるように進めていく。鈴木いづみ氏の講習会は、子供たちをはじめ、指導者や保護者の参加があり、プレーだけではなく、栄養の大切さを学ぶことができ貴重な話を聴くことができた。                  ④ましこチャレンジクラブの加入者は12月で580名であり、昨年同時期と同じ状況である。さらに加入者を増やすために、広報お知らせ版を使用しながら継続してPRを続ける必要がある。                  ⑤マンコット体操について、楽曲や体操(振付)が出来上がり、周知用デモ映像もしあがったため、今後は普及方法の検討を進める必要がある。</p>	<p>①②少年スポーツ教室について、バドミントン1/18開催、柔道2/15開催、卓球2/15、2/16開催が決定しており、サッカーとソフトテニス開催日程及び講師の調整をしていく。参加者が多く集まるよう周知していきたい。                  ④ましこチャレンジクラブに参加したくなるような、プログラムの内容及び広報内容について検討をして、継続して広報に掲載していく。                  ⑤引き続き、保健センターと情報を共有しながら、普及方法について検討していく。</p>
<p>第4四半期</p>	<p>①②少年スポーツ教室では、バドミントンを開催し、子供たちや指導者にとって有意義な教室となった。サッカーとソフトテニスについては開催に向けて準備を進めていたが、コロナウイルス感染予防のため中止となった。                  ④チャレンジクラブ加入者を増やすために、町広報誌へ会員募集について掲載した。一人でも多くクラブについて周知できるよう、内容の検討を踏まえて次期会員募集に繋がるようPRしていく。                  ⑤マンコット体操について、楽曲や体操(振付)が出来上がり、周知用デモ映像もしあがったため、今後は普及方法の検討を進める必要がある。</p>	<p>①②少年スポーツ教室では、今年度同様に、より効果が上がる講師の選定、そしてメダリスト等のトップアスリートを招くことができるよう調整する。また、開催時期について、小学6年生、中学3年生が引退する前に実施できるか検討する。                  ④3年後の2022年度には、toto助成金が打ち切りになるため、自立して運営を進める方策、町としての支援方法を検討していく必要がある。引き続き、町広報誌を利用して、会員募集を周知していきたい。                  ⑤マンコット体操を広げるための方策について検討を進める。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての次半期（下半期は、次年度）以降の方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	引き続き年間計画に基づき、事業を進めていく。 講師については、オリンピック経験者そしてメダリスト、トッププレーヤーなど、受講生が興味を持てるような方々から、選定できるように努めていく。
	第2四半期	②意見・提言 少年スポーツ教室及び指導者を対象にした指導者育成教室は、スポーツの楽しさだけでなく専門的知識を学ぶことで、さらにスポーツに対する意識が高まると思うので、指導者の人選も含め効果が上がる事業として継続した方がよいと考える。特に2020年にはオリンピック、パラリンピックも開催され、スポーツに対する関心や意欲を高めるよい機会となるため、時機を逃さず取り組めるようお願いしたい。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	次年度のスポーツ教室については、新型コロナウイルス感染関連で中止の方向で検討する。 しかし、このような状況だからこそ、子供たちに夢を与えられるような内容の全体的な種目にこだわらない講演会等を模索し、さらに今後に繋がるよう教室の内容を検討していきたい。 次年度のスポーツテストについても、各小中学校で把握している弱い分野の課題となる体力要素（筋力、柔軟性、敏しょう性、持久力、瞬発力、投力）の向上に繋がるような取組を支援していきたい。
	総括（第4四半期も含む）	②意見・提言 子どもたちが「やりたい」「これからも続けてみたい」など、指導者の生き方に、子どもたちや地元の指導者も共感できるようなスポーツ教室が理想と考える。今年度は「感染症対策が十分取れるならば」というのが実施の最低条件だと思われる。東京オリンピック開催も延期されており、無理をする必要はないと考える。 スポーツテストについても、全国の調査は中止となっているので、各学校で今まで積み上げてきた実態や課題に基づいて、課題改善を目指して欲しい。	

		課局名	生涯学習課		
基本目標	社会的に自立した人を育てる	政策	未来にはばたく人財の育成		
施策	人材が育つ環境づくり	進捗状況	100%		
KPI	町民学士認定者数	本年度目標値	220人	現状値	188人
KPI	ましこ検定の合格者数	本年度目標値	55人	現状値	4人
KPI	遊びの達人の登録者数	本年度目標値	20人	現状値	23人
		①年間計画（スケジュール・工程）		②実施内容・実績・成果	
主な 取組 内容	4月			①町民大学総合講師廣瀬隆人先生依頼、方向性、カリキュラム打ち合わせ ②第1回実行委員会の開催（4/25、8名参加 第3回ましこ検定結果報告・収支決算報告・平成31年度年間計画について） ③遊びの達人3人	
	5月	①ましこ町民大学 カリキュラム策定、募集開始 ②第1回ましこ検定実行委員会の開催（昨年度実施した、ましこ検定の結果報告）		①町民大学募集要項策定。パンフレット設置（役場、中央公民館、あぐり館、改善センター、道の駅ましこ）	
	6月			①町民大学募集開始(6/1～7/31) 広報ましこ6月号、広報ましこお知らせ版6月下旬掲載	
	7月			②第2回ましこ検定実行委員会の開催（7/18、8名参加 ましこ検定日程、難易度、合格証・特典について）	
	8月	①ましこ町民大学入学生の勧誘 ②第2回ましこ検定実行委員会の開催（募集チラシの検討）		-	
	9月			①入学式（9/7 20名入学） 第1～4回講座終了	
	10月			②校長会でましこ検定（中学生受検）の依頼を行った（10/1） ②第3回ましこ検定実行委員会の開催（10/23、8名参加 第3回ましこ検定のチラシ・募集要項・難易度・検定料・中学生の受検・特典・合格証等について） ①第5～10回講座終了	
	11月	①ましこ町民大学の運営 ②第3回ましこ検定実行委員会の開催（出題問題の検討） ③遊びの達人講座の開催		①第11～14回講座終了 ③遊びの達人講座の開催(11/30) 雨巻山登山 子供9名 達人2名	
	12月			①第15～18回講座終了	
	1月			①第19～20回講座終了 ②第4回ましこ検定チラシ・問題（中学生用、一般用（初級・中級）作成（1/22）	
	2月	①ましこ町民大学の運営 ②第4回ましこ検定実行委員会の開催（最終調整）、ましこ検定の実施		①第21～22回講座終了（卒業式10名卒業） ②第4回ましこ検定実行委員会の開催（2/5、9名参加 ましこ検定申込状況、問題（初級・中級・中学生）の最終確認について） ②第4回ましこ検定の実施（2/22、初級4名・中級2名、計6名受検）	
	3月			②ましこ検定（中学校受検）について 3/13田野中、3/23益子中、3/19七井中で予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために臨時休業となってしまったため、実施できなかった。	

	<p>③担当課の点検・検証</p> <p>②を踏まえ、取組の必要性、効率性、有効性、改善点などを洗い出し、現時点の課題整理まで行う。</p>	<p>④次期四半期(第4四半期は、次年度) 以降の課題への方針・改善点</p>
<p>第1 四半期</p>	<p>①応募者がいないので、いかに増やすかが課題。 ②ましこ検定結果として以前に初級受けた人が今回中級も受検した。中学生は来年も実施する方向で、前回合格できなかった中学生にも再受検要請する。合格した中学生には一般の人が受検する中級試験にもチャレンジ要請する。なお、中学生の合格率が低かったため、合格率を上げる対策をする必要あり。</p>	<p>①いろいろな団体や機関に募集案内や推薦依頼をしていく。 ②ましこ検定の中学生の合格率を上げる対策を検討する。</p>
<p>第2 四半期</p>	<p>①募集定員に満たなかった。 ②ましこ検定実行委員会では、検定日を2月22日(土)午前中に行うことで決定した。実施要項は基本的には昨年同様だが、「受検時間は60分間で、30分経過後退室可能とする」を追加することとした。</p>	<p>①町外の方からの問い合わせもあり、募集要項の見直しを検討する。 ②前回、受検者数が少なかったため、高校生への受検案内や初級合格者が中級に挑戦してもらうよう働きかける。中学生受検については、校長会で提案し、協議結果を次回の委員会に提示する。</p>
<p>第3 四半期</p>	<p>①欠席者多い。 ②今年度のましこ検定(一般受検)は昨年同様、初級試験と中級試験を実施する。中学生受検の日程調整のときに観光ボランティアガイドましこによる出前講座も案内し、文化財や検定への関心を高めるように促す。また、合格へのモチベーションを高めるため、合格者への新たな特典について協議・検討する。</p>	<p>①欠席者多く、曜日、時間の見直し等が必要。 ②中学生受検の日程調整のときに観光ボランティアガイドましこによる出前講座も案内する。また、合格へのモチベーションを高めるため、合格者への新たな特典について協議・検討する。自治会回覧や各小中学校・高校へ配布するなど周知徹底する。</p>
<p>第4 四半期</p>	<p>①20人の申込みがあったが、卒業ができたのが10人だった。 ②ましこ検定(一般の部のみ実施) 初級：申込者4名、受検者4名 合格者2名、不合格者2名 中級：申込者2名、受検者2名 合格者2名 合計：受検者6名、合格者4名 ましこ検定を各中学校で実施するよう予定を組んでいたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために臨時休業となってしまったため、中学校での受検はできなかった。</p>	<p>①講義内容の見直し等を行う。 ②昨年同様、ましこ検定は初級試験と中級試験の2種類であったため、受検者数も伸び悩んだが、来年度は上級試験も実施することを視野にいれて受検者数を増やすよう働きかけていきたい。また、今年度は各中学校の受検日程を3月に組んでしまったため、結果的に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために臨時休業となり不可能となったが、来年度はもう少し早い時期(2月中旬から3月上旬くらい)に実施できるよう準備を進めていきたい。</p>

		⑤外部評価委員会からの意見・提言	⑥外部評価委員会・議会からの意見・提言を受けての 次半期（下半期は、次年度）以降への方針・改善点
上半期	第1四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・4委員 改善・見直し・・・なし 廃止・終了・・・なし	ましこ検定の受検時間については、各中学校の判断によるが、学校の負担にならないよう「ふるさと教育」の一環として、郷土愛を育む機会となるようにしていきたい。 ましこ町民大学においては、若い世代が町づくりに参画できるよう募集要項の見直しも含め検討していく。
	第2四半期	②意見・提言 益子検定については、学校の負担にならないように「総合的な学習の時間」の学びの時間と結びつけて、地域を愛する心を育む機会になることを期待したい。 ましこ町民大学については、5・6・7期目ということで、県内大学に募集要項を置いてもらうなどの工夫があり、若い世代がまちづくりに参画できるチャンスであり、チャレンジしてくれる若者が一人でも増えればよいと思う。	
総括（下半期も含む）	第3四半期	委員の検証及び意見・提言 ①継続性について このまま継続・・・2委員 改善・見直し・・・2委員 廃止・終了・・・なし	ましこ検定については、ふるさと教育の一環として、中学1年生を対象に各学校を通じて依頼し、実施しているものである。基本的には、町に興味をもってもらったためのきっかけづくりが念頭に置かれているが、今後はもっと興味・関心をもっていただけよう、ましこ検定実行委員会委員の意見もいただきつつ、運営・実行していきたい。 ましこ町民大学は、18歳以上の益子町民の方を対象に7年間にわたり176名の卒業生がいるが、令和2年度は、これからの益子町を背負っていく高校生を対象にプログラムを見直し開催します。
	総括（第4四半期も含む）	町民大学第8期は、益子芳星高校の生徒を対象に実施されること。若い世代に特化して進めることについては、若い世代の考えが町政にも反映されることも期待でき、興味深い。その反面、今までの一般町民の聴講生のシステム（とはいえ勤労者にとっては時間的に参加は難しいだろうが）を残すか否か、課題はあると思われる。 町民大学は令和元年度の卒業生が10名。令和2年度は益子芳星高校の生徒を対象にすることである。前は平成10～13年の実施であり、見直しが必要ではないか。 町民大学・ましこ検定は、共に町に興味を持つきっかけとなるもの。社会人に限らず、学生を対象に町のバスを利用し、町内の遺産や名所めぐりを開催すると、受検者が増えるのではないか。開催時期を検討願いたい。	